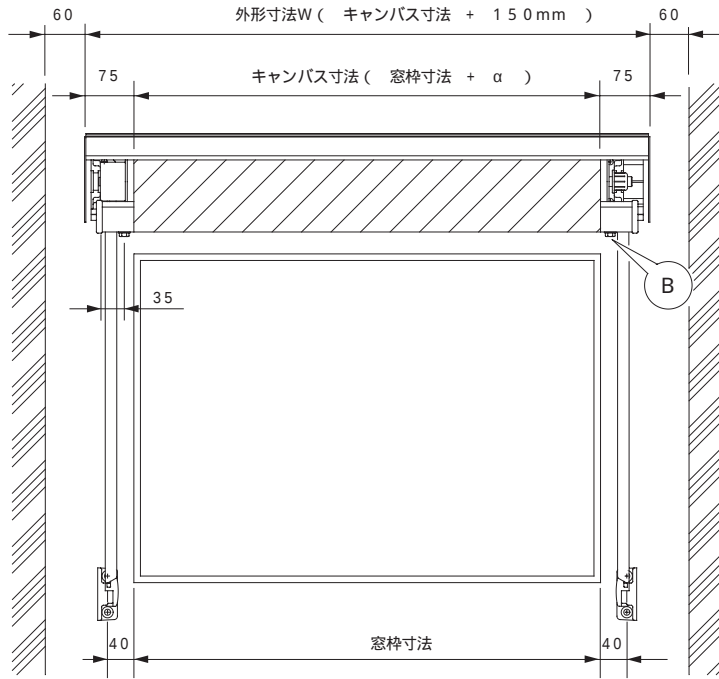


プチシェイド実測手順書

1. 実測方法

Tenpal - PS -2.0



窓枠寸法を実測します。

袖壁内々施工の場合は、メンテナンス時に、取付ブラケットから手動・電動機構を取り外すために左右60mmずつ確保する必要があります。

出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、取付高さ設定表で設置高さを決定してから施工して下さい。

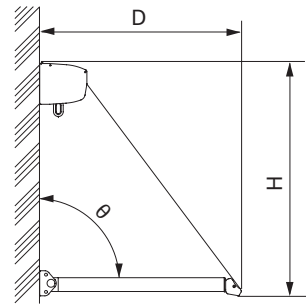
窓枠寸法から、キャンバス寸法を設定します。

キャンバス寸法から150mm加えて、外形寸法Wを設定します。

アーム取付位置を設定します。外形寸法W × 1/5 の範囲でアーム取付位置は移動可能です。(3.アーム取付位置 参照)

出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、前枠とアームを固定するボルト (B部 : 左右2ヶ所) をかわすため、窓枠より40mm外側の位置にアームブラケットを取付して下さい。

2. 勾配寸法表

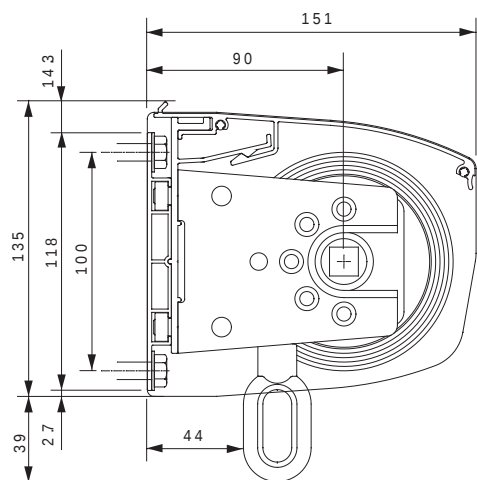


単位 : mm

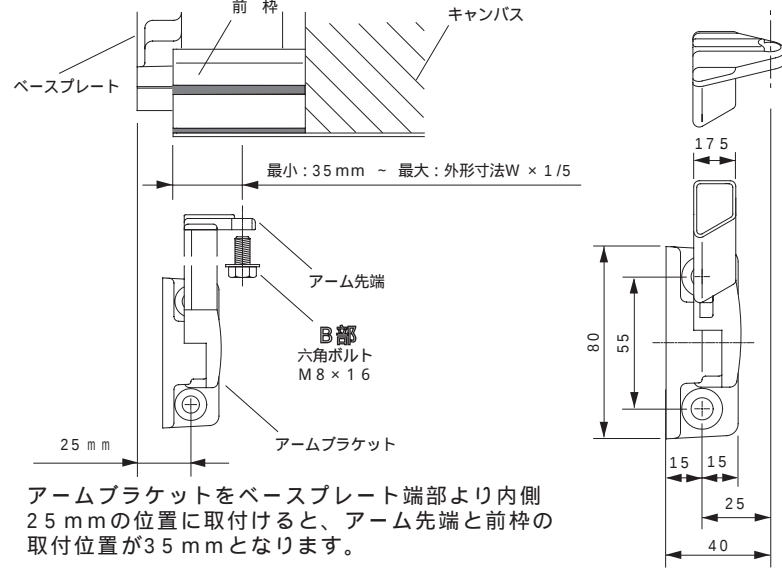
アーム 角度θ	600		900		1200	
	D	H	D	H	D	H
45°	490	330	680	410	895	495
90°	645	745	915	1015	1215	1315
130°	490	1120	695	1560	925	2055

●表内の数値は参考値です。実測・施工の際の目安にして下さい。

4. 断面納まり (手動)

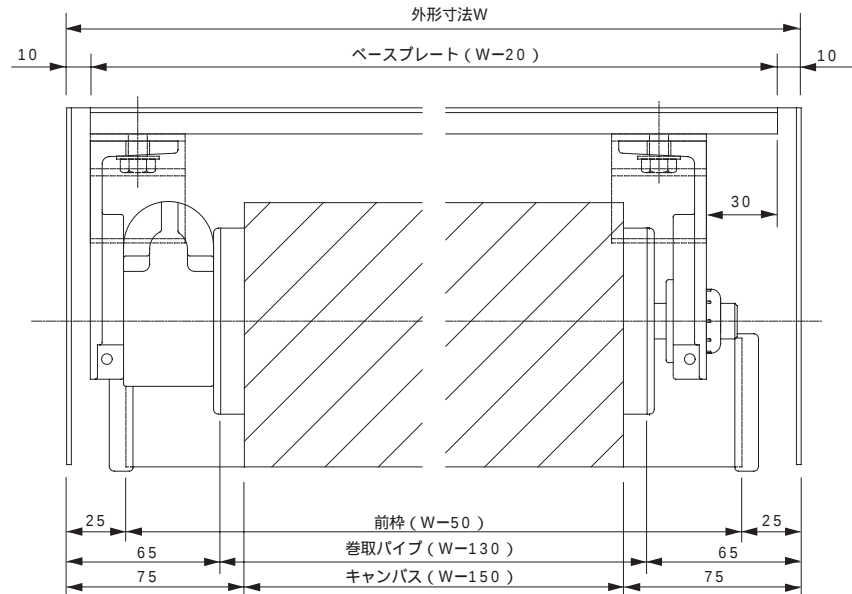


3. アーム取付位置



アームブラケットをベースプレート端部より内側25mmの位置に取付けると、アーム先端と前枠の取付位置が35mmとなります。

5. 平面納まり



●手動・電動共に各部材の切断寸法は同じです。

6. 取付高さ設定表

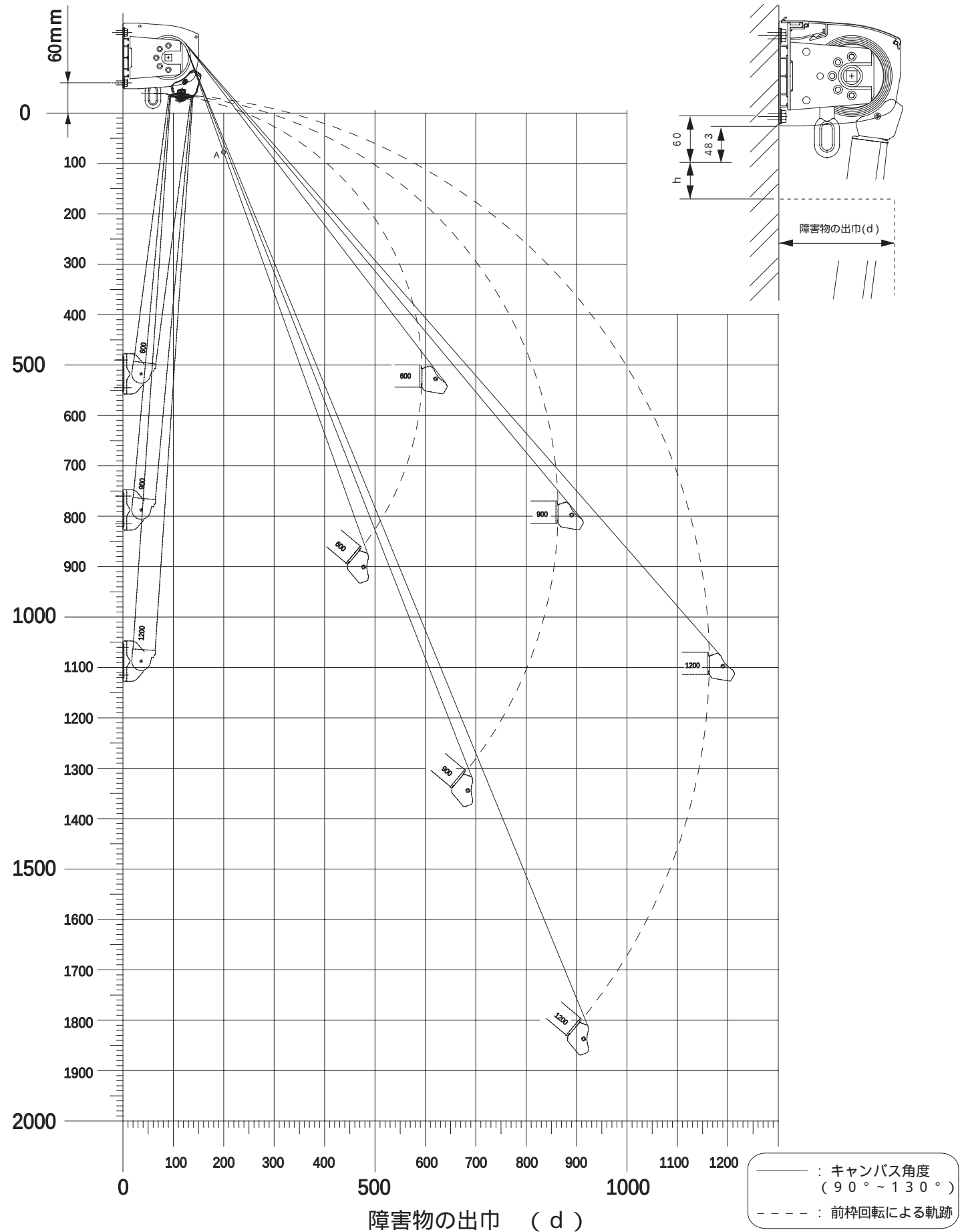
出窓など障害物の出巾が80mm以上前に突き出ている場合は、障害物上場からベースプレート下穴まで必ず **逃げ寸法60mm** 確保して下さい。60mm以下ですと、前枠の回転上に障害物がきてしまい開閉の妨げとなります。

例：障害物の出巾が200mmで、アーム出巾600、アーム角度130°仕様の時

表内A点の横軸を障害物上面として、140mm上げた位置にベースプレート下穴芯々を合わせる。

逃げ寸法60mm + 障害物の高さ (h) 80mm = 140mm

障害物上場までの高さ (h)

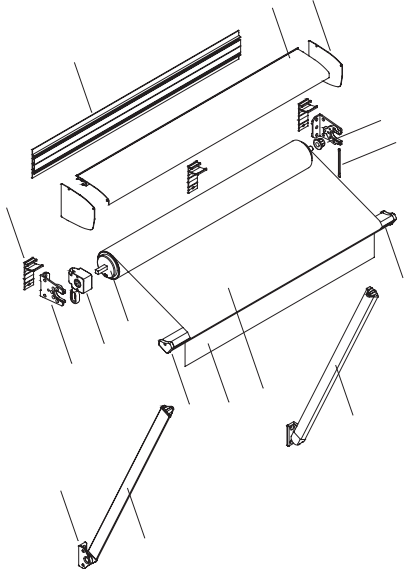


—— : キャンバス角度 (90° ~ 130°)
----- : 前枠回転による軌跡

プチシェイド施工手順書

1. 主要部材名称

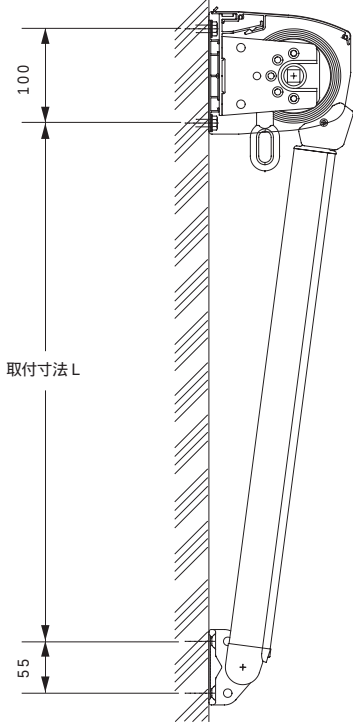
Tenpal - PS - 2.0



部品名称	
キャンバス	上ケース
フリル	上ケースサポート
前枠キャップ	固定ピン
前枠	軸受け
アーム（右）	巻取パイプ(φ78.5)
アーム（左）	P S 手動ギア
アームブラケット	取付ブラケット
側板	ベースプレート

●本図は手動タイプです。電動タイプの設定もあります。

2.アーム取付高さ

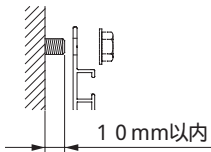


1. アーム取付寸法表

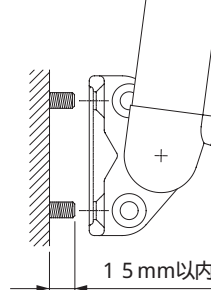
アーム規格	取付寸法 L
600	550mm
900	820mm
1200	1120mm

— ボルト出し施工の場合 —

【ベースプレート側】

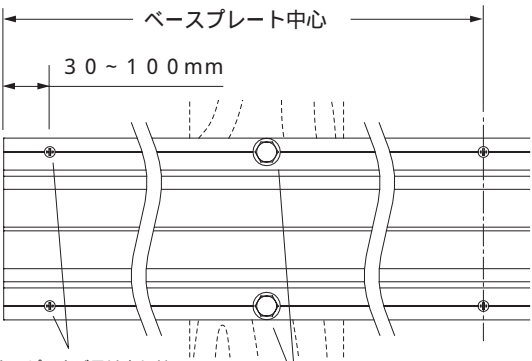


【アームブラケット側】



ボルト出し施工の場合は、
M 8 の物をご使用下さい。

3. ベースプレート取付寸法



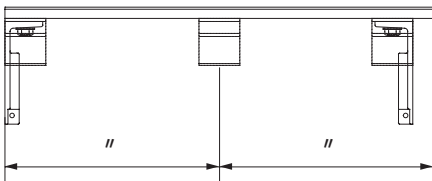
タッピンネジ又は木ねじ
φ 4

コーチボルト又は木ねじ
φ 8

【木造壁付】

4. 上ケースサポートの位置

●約930mmピッチ

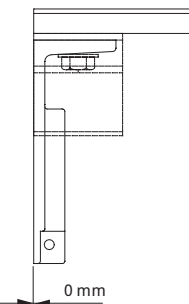


2. 上ケースサポート個数表

間口規格	個数
0.5間(1010mm)	2
1.0間(1920mm)	3
1.5間(2830mm)	4

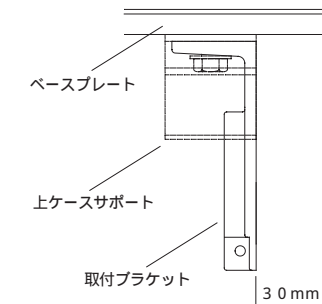
5. 取付ブラケットの位置

【駆動側の取付】



(手動時)

【回転軸側の取付】

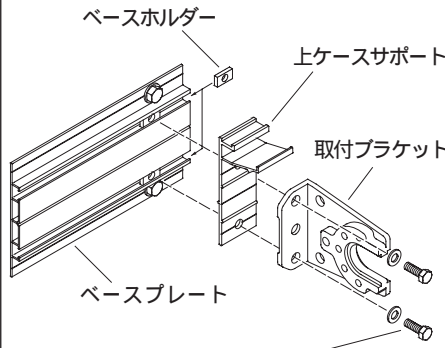


注意：取付ブラケットは、平らな面を外側に向けて取り付け下さい。

6.組立方法

1

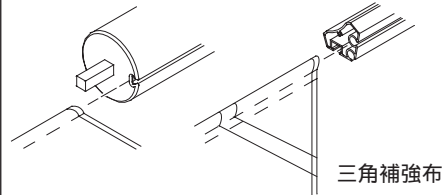
ベースプレートにベースホルダーを
挿入し、取付ブラケットと上ケー
スサポートをベースプレートに取り
付ける。



上ケースサポート+取付ブラケット M8×18
上ケースサポートのみ M8×12

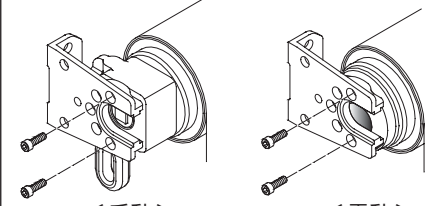
2

キャンバスを巻取パイプと前枠に
セットする。
巻取パイプを取付ブラケットに取
付た後、Fサイド側は固定ピンを
下から挿入、ベンチで口を開かせ
固定する。

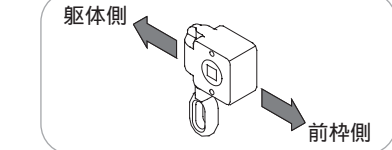


フィッシャープラグ
十字穴付小ネジ φ5.8×3.8

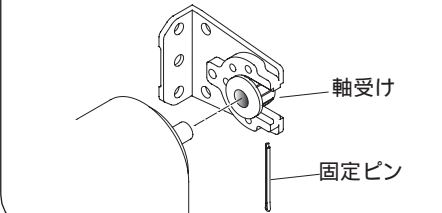
【駆動側の取付】



【手動】 【電動】
●六角穴付ボルト 手動 M6×2.0
電動 M8×1.5

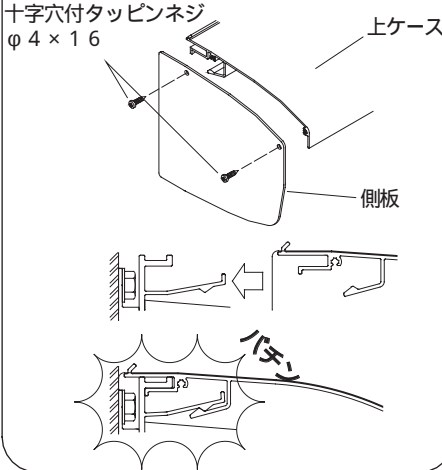


【丸軸側の取付】



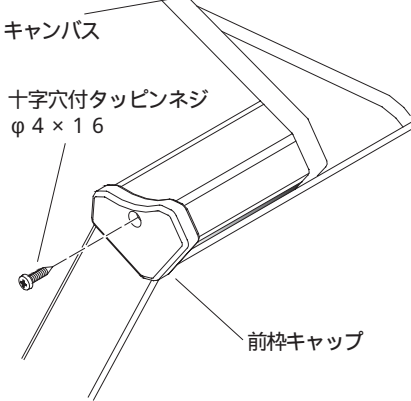
6

上ケースと側板を組み立て、正面か
ら、上ケースサポートに "パチン"
と音がするまで押し込む。上ケー
スと壁面の間をコーキングする。



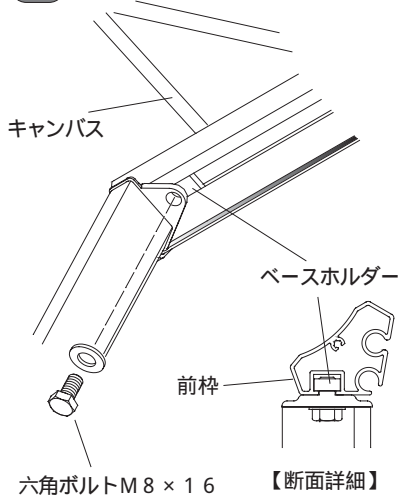
5

前枠キャップをビスで固定する。



4

前枠にベースホルダーをセットし、
ボルトで固定する。



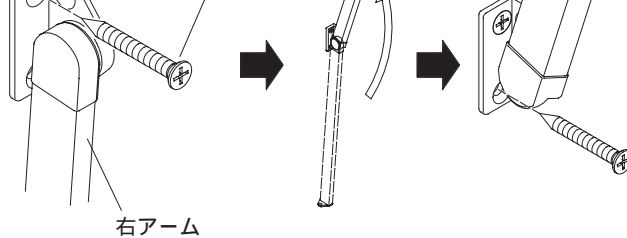
【断面詳細】

3

アームをし寸法位置（アーム取付寸法表を参照）に取り付ける。ボルト出しの時は、
躯体から15mm以内に納まるようにして下さい。

アームブラケット

コーチボルト
又は
木ねじ φ8



右アーム

【注意】

- 出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、窓枠より40mm外側の位置にアームブラケットを取付けて下さい。
- 外形寸法W×1/5の範囲でアーム取付位置は移動可能です。（実測マニュアル 3 アーム取付位置 を参照）
- バネが内蔵してありますので取り扱いに気を付けて下さい。